

水インフラの空間をフィールドとした民間の技術開発支援に向けた

サウンディング型市場調査実施要領



矢作川・豊川CNプロジェクト

2024年3月

愛知県

1 目的

愛知県（以下、「県」という）では、矢作川流域及び豊川流域をモデルケースとし、“水循環”をキーワードに、再生可能エネルギー等の導入による国土強靱化を始め、森林保全・治水・水道からエネルギーまでを含めた、官民連携で総合的かつ分野横断的にカーボンニュートラルの実現を目指す矢作川・豊川CN（カーボンニュートラル）プロジェクトを2021年から推進しています。

プロジェクトについての詳細は、矢作川・豊川CNプロジェクト・ポータルサイトを御覧ください。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/cn-top.html>

当プロジェクトにおいては、発電施設のないダムへの小水力発電施設の設置、遊水地や下水処理場への太陽光発電施設の設置など、水循環に関わる未利用エネルギーや水インフラの空間を最大限に活用する取組を進めていますが、カーボンニュートラルの実現に向けては、従来の取組の延長に留まらないイノベーション、ブレイクスルーが必要です。

このため、河川管理施設などの水インフラの空間をフィールドとして提供し、民間企業等によるCNに関する新しい技術・システムの開発のための実証実験を支援していくことを検討しています。ついては、対象となる技術・システムの開発状況や、実証フィールドのニーズ等を把握し、効果的な支援の仕組みづくりを行うため、サウンディング型市場調査（以下、「サウンディング」という。）を実施します。

2 提案条件等

(1) 対象者

本サウンディングに参加できる者は、水インフラの空間を活用し、(2)に示す技術・システムの実証実験を行う意欲がある法人（大学、研究機関等を含む）又は法人のグループで、次に掲げる要件を満たす者としします。

- ・「愛知県が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書」及び「愛知県が行う調達契約からの暴力団排除に関する事務取扱要領」に基づく排除措置を受けていないこと。

※実証実験には、現場作業を伴わない調査研究を含むものとします。

(2) 対象とする技術・システム

水インフラの空間を活用した再生可能エネルギーの創出又はエネルギーの省力化に関する技術・システムで、国内での実用化・普及が進んでいないもの。既存技術の高効率化を図るものや、水インフラの空間では実用化されていないものなども対象とする。

(技術・システムの例)

- ・河川内の小規模な落差で安定的な小水力発電を行い、地産地消の電力を供給する技術
- ・開発中の太陽電池を堤防などの河川管理施設に設置して発電する技術
- ・河川水や農業用水などの水の熱エネルギーを活用して、建築物の空調等を行う技術
- ・流域の水利用を一元管理し、効率的な水利用の推進を図るシステム
- ・このほか、揚水発電、地中熱なども対象

(3) 対象とする水インフラの空間・資源

ア 河川管理施設

- ・河道、堤防、ダム、遊水地、排水機場、水門などの空間
- ・流水

イ 上工下水道施設（上水・工業用水・下水）

- ・浄水場、下水処理場、ポンプ場、取水施設、管路などの施設空間
- ・水道水、工業用水、下水、下水処理水等

ウ 農業水利施設

- ・用水路、頭首工、調整池、揚水機場、ため池などの空間
- ・農業用水

エ 砂防施設

- ・砂防堰堤等
- ・流水

※サウンディングにおいては、活用する水インフラの施設管理者（国、県、市等）を問わず、また、愛知県全域を対象とします。

※各施設のイメージについては別紙 1～4 を参照してください。

(4) 提案書記載事項

提案書への主な記載事項は以下のとおりです。

ア 実証実験の提案

- ・名称
- ・実証実験を行う技術又はシステムの概要
- ・技術等のアピールポイント
- ・実証実験フィールドに必要な条件
- ・実証実験の概要
- ・実証実験着手可能時期、必要期間
- ・実用化の見通し

イ その他の事項

- ・再生可能エネルギーの創出等に当たり、水インフラの空間を活用する上での課題
- ・技術開発に当たって必要な支援

(5) 提案に当たっての留意事項

- ・複数の実証実験の提案が可能です。同一法人等が複数の提案書を提出する場合、エントリーシートは1回でかまいません。
- ・実証実験フィールドの具体的な特定は必須ではありません。
- ・現行の法令、制度では実施が困難と判断される提案であっても、アイデアとして受け付けます。そういった状況が明らかな場合は提案書の「その他」欄にその旨を明記してください。
- ・実証実験の内容が、水インフラが本来担うべき機能を阻害する恐れがある場合は、提案書の「その他」欄にその旨を明記してください。

(参考)

サウンディング後に実施予定の実証実験の公募条件等についてはサウンディングを踏まえて決定しますが、本サウンディングの提案に当たっては以下を参考としてください。

- ・提案内容にもよりますが、基本的に県は実証実験フィールドの提供・調整を行い、実証実験の主体は提案者となることを想定しています。
- ・実証実験終了後は設置した施設、設備等を撤去することを想定しています。なお、実証実験の期間については、サウンディングの内容を踏まえ検討します。
- ・実証実験の資金面での支援については、提案内容に応じた国や県の既存の補助制度の活用をご検討いただくことを想定しています。

3 サウンディングの実施

(1) サウンディングのスケジュール

サウンディングのスケジュールは以下のとおりです。

日程	項目
2024年3月18日(月)	①実施要領の公表
2024年3月18日(月)から 4月1日(月)まで	②説明会申込受付
2024年4月9日(火)	③説明会(オンライン形式)
2024年4月9日(火)から 4月22日(月)まで	④質問受付
2024年4月26日(金)	⑤質問に対する回答
2024年3月18日(月)から 5月17日(金)まで	⑥エントリーシート受付
2024年6月3日(月)から 6月14日(金)まで	⑦提案書受付
2024年7月末まで	⑧サウンディング(個別ヒアリング)実施
2024年8月	⑨サウンディング結果概要の公表

※必要に応じサウンディング実施後も提案者との対話を継続します。

※結果の公表時期、方法については現時点での予定です。

(2) スケジュールの各項目の実施内容

①実施要領の公表

サウンディングの実施要領(本紙)を愛知県建設局河川課 Web ページにて公表します。

②説明会申込受付、③説明会(オンライン形式)

サウンディングの説明会に参加を希望する場合は、以下のとおり申し込みください。説明会への参加は任意です。

複数法人等のグループでの参加希望の場合、法人ごとにメールを分けず、1通のメールに参加する全社、全員分を記載して申し込みください。

○説明会日時：2024年4月9日(火) 午前10時～午前11時

○申込方法：メール本文に以下の内容を記載し、メールにて申し込みしてください。

件名は【サウンディング説明会参加申込】としてください。

①代表者の所属法人等名称、氏名および連絡先(メールアドレスおよび電話番号)

②代表者以外の参加予定者の所属法人等名称、氏名(複数名で参加の場合は全員分)

○申込期限：2024年4月1日(月)午後5時

○申込先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

○受付結果：4月3日（水）午後5時までに記載いただいた代表者連絡先にWeb会議URL等をメールで連絡します。期日までにメールが届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

④質問受付

サウンディングの内容に関する質問がある場合は、愛知県建設局河川課 Web ページから「質問書」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、質問受付期間内にメールで提出してください。説明会に参加していない場合でも質問書の提出は可能です。

件名は【サウンディング質問】としてください。

○質問受付期間：2024年4月9日（火）から4月22日（月）午後5時まで

○提出先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

⑤質問に対する回答

寄せられた質問に対する回答は、愛知県建設局河川課の Web ページに掲載して公表します。

○掲載予定日時：2024年4月26日（金）午前10時

⑥エントリーシート受付

サウンディングに参加を希望する場合は、愛知県建設局河川課の Web ページから「エントリーシート」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、参加申込受付期間内にメールで提出してください。

件名は【サウンディング参加申込】としてください。

○参加申込受付期間：2024年3月18日（月）から5月17日（金）午後5時まで

○提出先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

⑦提案書受付

エントリーシート提出者は、愛知県建設局河川課 Web ページから「提案書」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、提案書受付期間内にメールで提出してください。

件名は【サウンディング提案書提出】としてください。

エントリーシート提出後に、サウンディングの参加を辞退する場合は、メールでその旨をご連絡ください（様式なし）。辞退した場合でも今後の手続き等で不利な扱いをすることはありません。

○提案書受付期間：2024年6月3日（月）～6月14日（金）午後5時まで

○提出先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

⑧サウンディング（個別ヒアリング）実施

サウンディングは、以下の実施期間に行います。県が提案書を受領した後、メールにて日程、場所を調整します（提案書提出から1週間以内に日程調整の連絡がない場合は、問い合わせ先までご連絡ください）。

対面の場合、サウンディングに参加する人数は、1者（1グループ）につき5名程度以内を想定しています。

○実施期間：提案書受領日から2024年7月末まで

午前10時から午後5時までの間で、1者（1グループ）につき1時間程度を目安に実施します（提案数により変動）。

○場所：愛知県庁本庁舎または付近の会議室を予定（オンライン可）

○実施方法：提案者から提案内容をご説明いただき、その内容について県から質問等させていただきます。

⑨サウンディング結果概要の公表

サウンディング結果の概要を愛知県建設局河川課のWebページで公表します。

公表に当たっては、アイデア・ノウハウの保護に配慮して行います。

○公表予定時期：2024年8月

4 その他

(1) サウンディング後の流れ

サウンディングの結果を踏まえ、公募条件、支援内容等の仕組みの検討を行った上で、実証実験の公募等を実施する予定です。

(2) 提案内容の取扱い

サウンディングにおいてご提案いただいた内容は、公募条件等を検討する際の参考としますが、必ず公募条件等に反映されるものではありません。

(3) サウンディング参加者の取扱い

実証実験の公募に際して、サウンディング参加者に対し加点等の直接的な優位性を与えることはありませんが、サウンディングにおける優れた提案は実証実験を公募する技術の範囲やフィールドの設定等に反映していく予定です。

(4) 費用負担

サウンディングの参加に要する費用は、参加者の負担となります。

(5) 問い合わせ先

- 担当：愛知県建設局河川課 企画グループ 森、野村、亀山
- 電話：052-954-6553
- Eメール：kasen@pref.aichi.lg.jp